

さあ中世益田を味わおう！

時代と地域の特性を活かして輝いたまち益田は、まさに中世日本の傑作。
今も市内各地に残る多種多様な遺産や文化に触れ、
その魅力を存分に味わっていただくためのさまざまな取組が進行中です。
これまで何気なく通り過ぎていた場所にも、あなたを中世に誘う入口があるかもしれません。
さあ、一步を踏み出し、中世益田を味わいましょう！

もっと知ろう！巡ってみよう！益田の日本遺産
ポータルサイトとWEBアプリが、3月1日から公開！

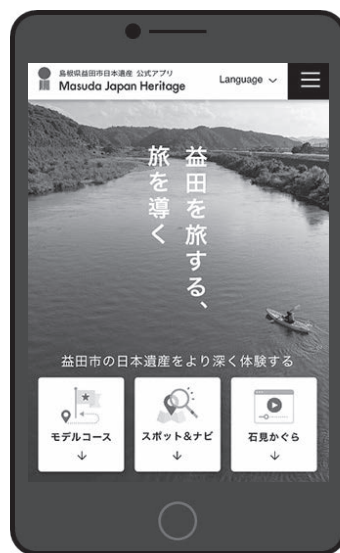


ポータルサイト

中世益田の基礎知識から最新情報まで幅広くカバー。
旅マエ # 中世益田とは
旅アト # 一步奥へ



<https://masuda-rekitabi.com/>



WEB アプリ

まち歩きのお供に。
ダウンロードも必要なし！
旅ナカ # まち歩き # ナビ



<https://masuda-rekitabi.com/app/>

| 主なコンテンツ |

- 認定ストーリー・構成文化財紹介
益田の日本遺産の基礎知識を掲載
- 新着情報・イベント紹介
日本遺産関連の最新情報はここから
- 体験・観光スポット案内
中世益田を体験できるスポットを紹介

| 主なコンテンツ |

- モデルコース案内
4つのモデルコースをナビゲート
- スポットナビ
構成文化財などの各スポットまで道案内
- V-tuber 連携コンテンツ
オリジナル動画で構成文化財を紹介

「益田の歴史文化を活かした観光拠点づくり実行委員会」の取組

官民で組織する「益田の歴史文化を活かした観光拠点づくり実行委員会」が主体となって、日本遺産事業に取り組んでいます。

令和3年度に実施した事業



11月27日(出)・28日(日)に、ふれあいホールみとで市民劇「中世益田氏」を上演しました。

9月から稽古を重ね、64名の市民が作り上げたこの劇には、2日間で約500名の方にご来場いただきました。

雪舟の郷記念館の特別展「雪舟ゆかりの戦国武将」の開催にあわせて、10月・11月に日本遺産マルシェを開催しました。2回の開催で来場者数は590名を超え、歴代益田氏武将イラストのぬり絵にも多くのお子さんに参加いただきました。



日本遺産を学ぶ講座を4回にわたって開催しました。延べ197名が参加し、「自信を持って人に紹介できそうだ」「もっと活動を活発にしたい」などの感想をいただきました。

益田の日本遺産をもっと多くの方に知ってもらうために、PRグッズを作成しました。さっそく、市内外のイベントで活用しています。



現在進行中の事業



設置イメージ

市内各所に案内看板を整備中です。来年度の完成を予定しています。



益田への誘客や賑わい創出を図ろうと、事業者などが参加する「益田市観光未来塾」を開催しています。



住民主体での取組

日本遺産認定を契機として、地域の魅力を活かして賑わいを生み出そうとする取組が始まっています。ちょっとしたことで構いません。あなたも一緒に日本遺産のまちを盛り上げませんか？

日本遺産認定記念スタンプラリー



「ますだ地域づくり協議会」の主催で益田地区の構成文化財を巡るスタンプラリーを開催しました。益田東中学校1年生もガイドや運営スタッフとして参加しました。

おどいの宴



地元の「いいもの」に触れながら、益田の歴史をひもといていく集いの場として、おどい広場を舞台に、住民有志により「おどいの宴」が催されました。

ロゴマークを使った商品



「益田の魅力をもっと発信していきたい」と、市内事業者により益田市の日本遺産ロゴマークをあしらった商品が開発され、2月から販売されています。

【問い合わせ先】 市連携のまちづくり推進課 日本遺産推進室 ☎ 31-0081 ㊚ 23-7708